

「ねんりんピック秋田2017」の開催に係る大会
アンケートの集計結果及び経済波及効果について



©2015 秋田県んだッチ

 **第30回 全国健康福祉祭あきた大会**
『ねんりんピック秋田2017』

秋田からつながれ! つらなれ! 長寿の輪
平成29年9月9日(土)~9月12日(火)

秋田県ねんりんピック推進室

目 次

1.	調査の目的.....	1
2.	調査対象・調査方法.....	1
3.	回答者数.....	1
4.	調査結果.....	1
	(1) 大会参加者アンケート（県内選手団）.....	1
	(2) 大会参加者アンケート（県外選手団）.....	9
	(3) 来場者アンケート.....	18
5.	経済波及効果.....	26

1. 調査の目的

「ねんりんピック秋田2017」の開催期間中に次のことを目的にアンケート調査を実施した。

- (1) 大会の印象や意見の集約
- (2) 大会参加者（県内・県外）及び一般来場者の消費動向の把握
- (3) 大会が県内経済に与えた波及効果の推計

2. 調査対象・調査方法

- (1) 大会参加者（県内・県外）アンケート

①調査対象：選手、監督、役員その他の大会参加者

②調査方法：県内：事前にアンケート調査票を配布し、終了後に郵送にて回収

県外：監督会議等においてアンケート調査票を配布し、各会場にて回収

- (2) 来場者アンケート

①調査対象：総合開会式会場ふれあい広場及び各イベント会場への一般来場者

②調査方法：各会場で実施本部員及びボランティアスタッフが来場者に声掛けの上、記入を依頼し回収

3. 回答者数

- | | |
|--------------------|--------|
| (1) 大会参加者アンケート（県内） | 154人 |
| (2) 大会参加者アンケート（県外） | 4,234人 |
| (3) 来場者アンケート | 5,649人 |

4. 調査結果

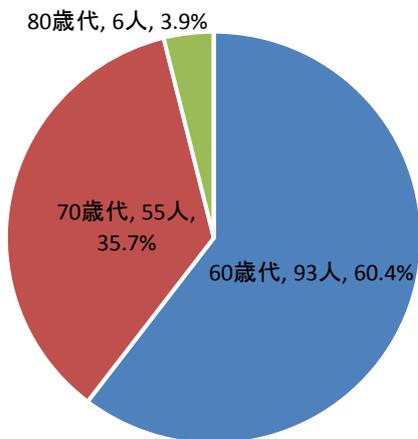
- (1) 大会参加者アンケート（県内選手団）

①回答者属性について

回答者の年代構成をみると、「60歳代」が60.4%と最も多く、以下、「70歳代」が35.7%、「80歳代」が3.9%と続いている【図1】。

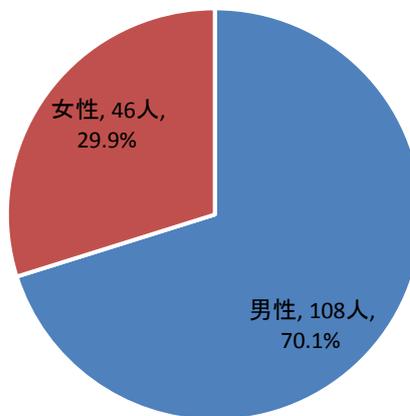
性別構成をみると、「男性」が70.1%を占めている【図2】。

図1 年齢



(回答者数 154人)

図2 性別

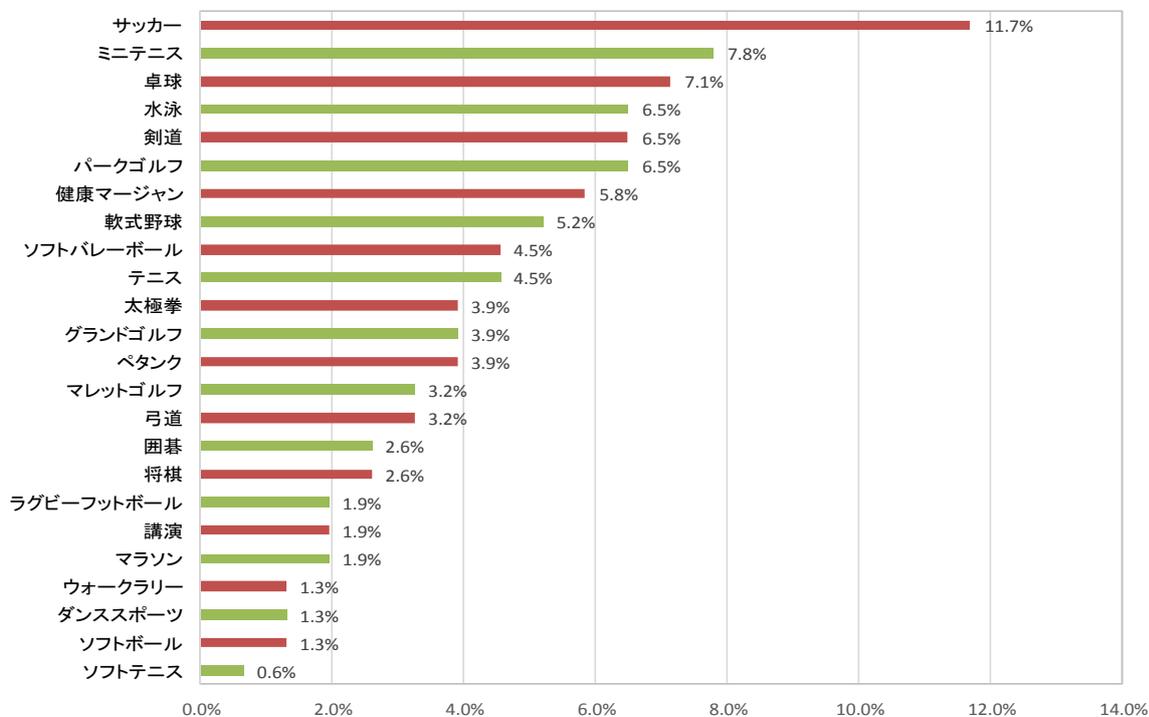


(回答者数 154人)

②参加した交流大会について

参加した交流大会は、「サッカー」が11.7%と最も多く、以下、「ミニテニス」が7.8%、「卓球」が7.1%と続いている【図3】。

図3 参加した交流大会

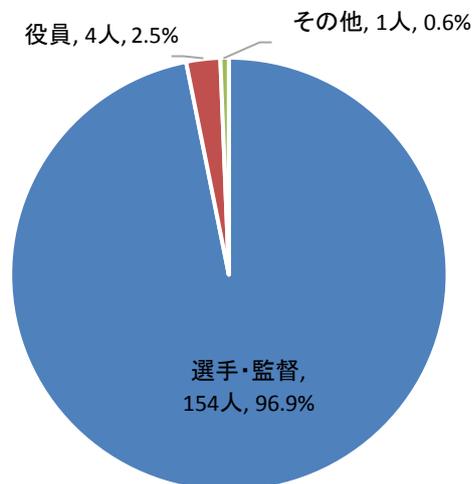


(回答者数 154人)

③大会に参加した立場について

大会に参加した立場は、「選手・監督」が96.9%と最も多くなっている【図4】。

図4 参加した立場(複数回答)

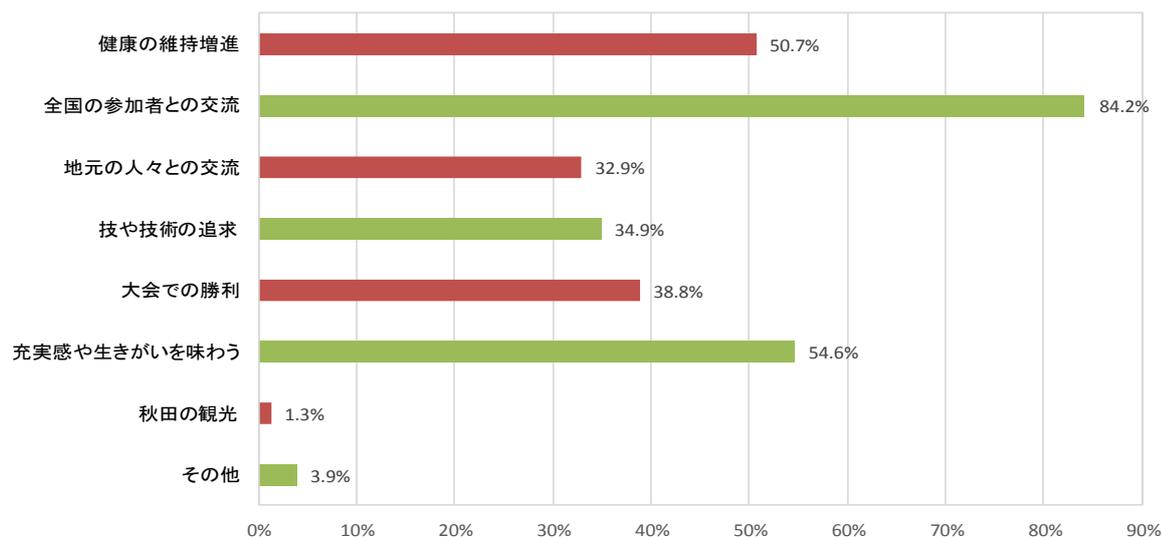


(回答者数 154人)

④大会に参加した理由及び感想

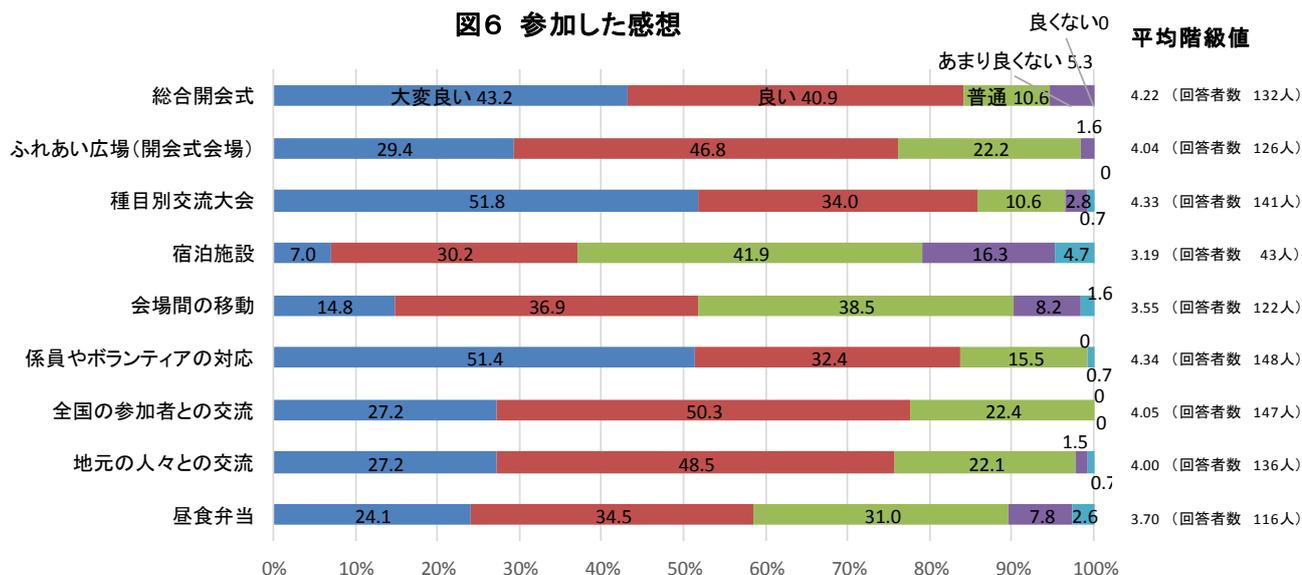
大会に参加した理由は、「全国の参加者との交流」が84.2%と最も多く、以下、「充実感や生きがいを味わう」が54.6%、「健康の維持増進」が50.7%と続いている【図5】。また、大会に参加した感想は、「種目別交流大会」が大変良い・良いの合計が85.8%と最も高くなっている【図6】。

図5 大会に参加した理由(複数回答)



(回答者数 152人)

図6 参加した感想

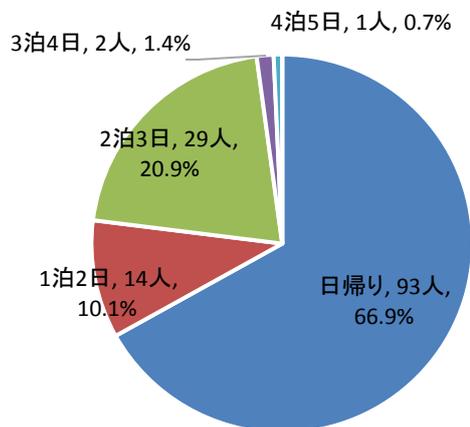


*平均階級値は、「大変良い」：5、「良い」：4、「普通」：3、「あまり良くない」：2、「良くない」：1とする平均値

⑤観光も含めた大会による滞在(宿泊)日数について

滞在(宿泊)日数について、「日帰り」が66.9%と最も多く、以下、「1泊2日」が10.1%と続いている【図7】。

図7 滞在日数

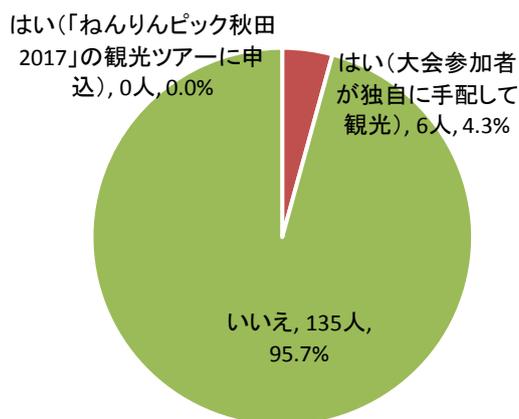


(回答者数 139人)

⑥大会期間中及び大会終了後の観光等について

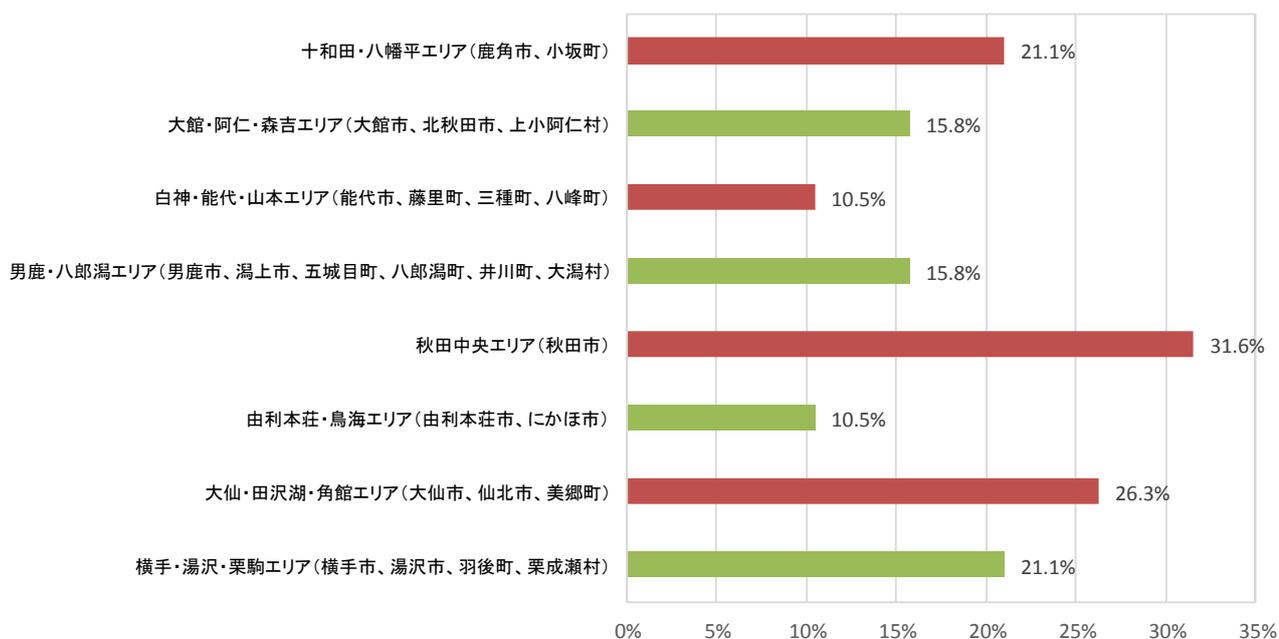
観光について、「いいえ」が 95.7%、「はい」が 4.3%になっている【図 8】。旅行先について、「秋田中央エリア」が 31.6%と最も多く、以下、「大仙・田沢湖・角館エリア」が 26.3%と続いている【図 9】。旅行人数について、「3人」が 26.3%と最も多く、以下、「2人」が 15.8%と続いている【図 10】。また食べたい・購入したいものについて、「ない」が 57.4%、「ある」が 42.6%となっている【図 11】。

図8 大会後の観光



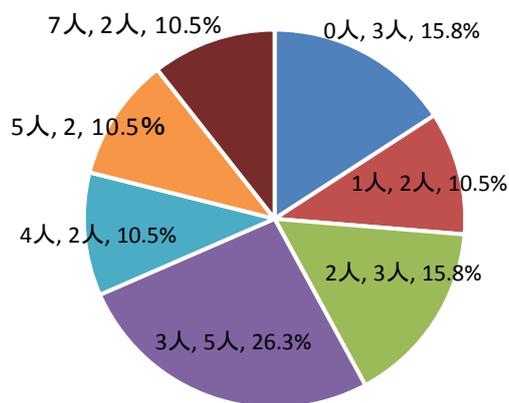
(回答者数 141人)

図9 旅行先(複数回答)



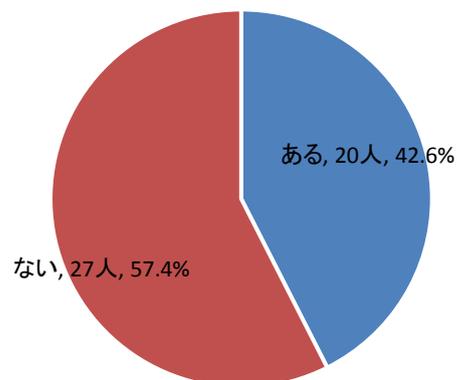
(回答者数 19人)

図10 あなた以外の旅行人数



(回答者数 19人)

図11 秋田のまた食べたい・購入したいもの



(回答者数 47人)

⑦大会参加者（県内選手団）の消費支出について

大会参加に際して消費支出した金額は、回答者1人当たり20,815円となった。費目別は下記の通りである【図12～図18】。

図12 県内選手団消費額

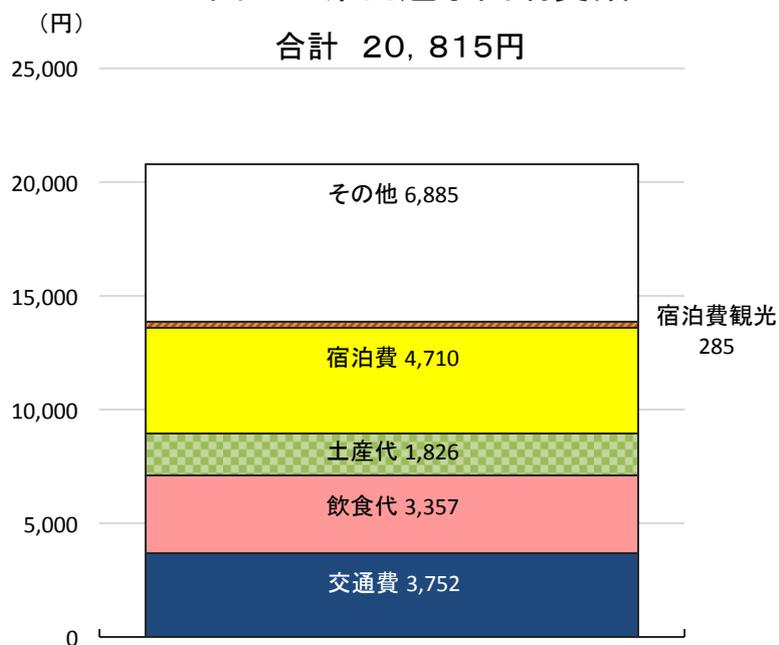
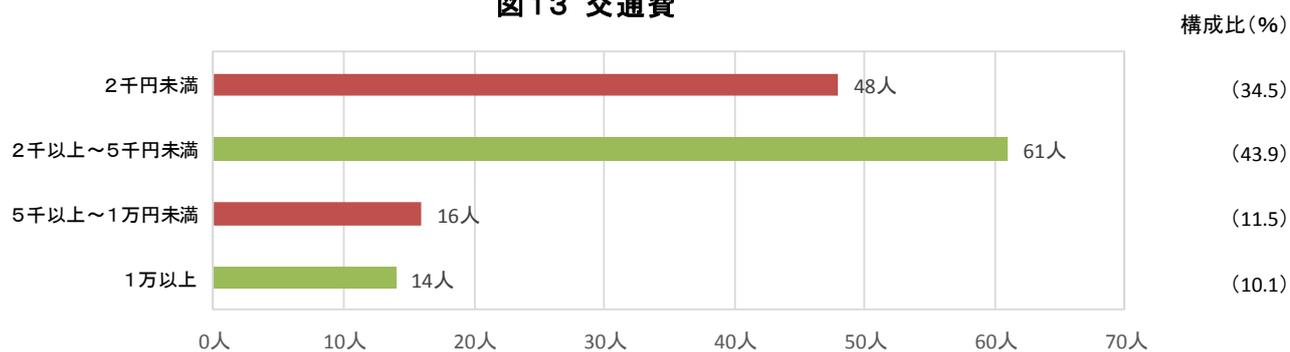
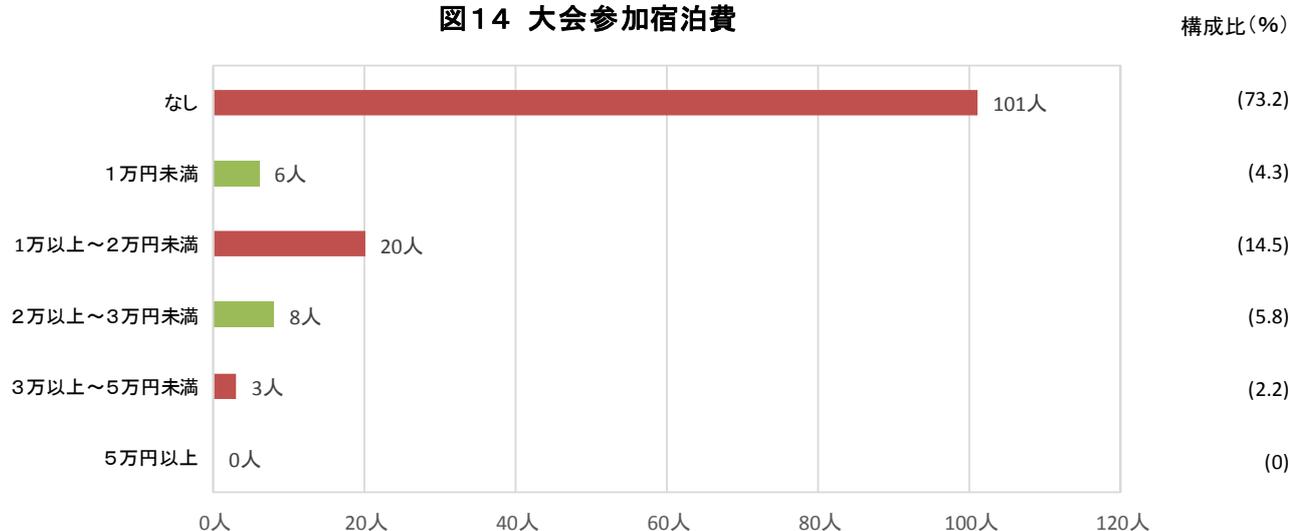


図13 交通費



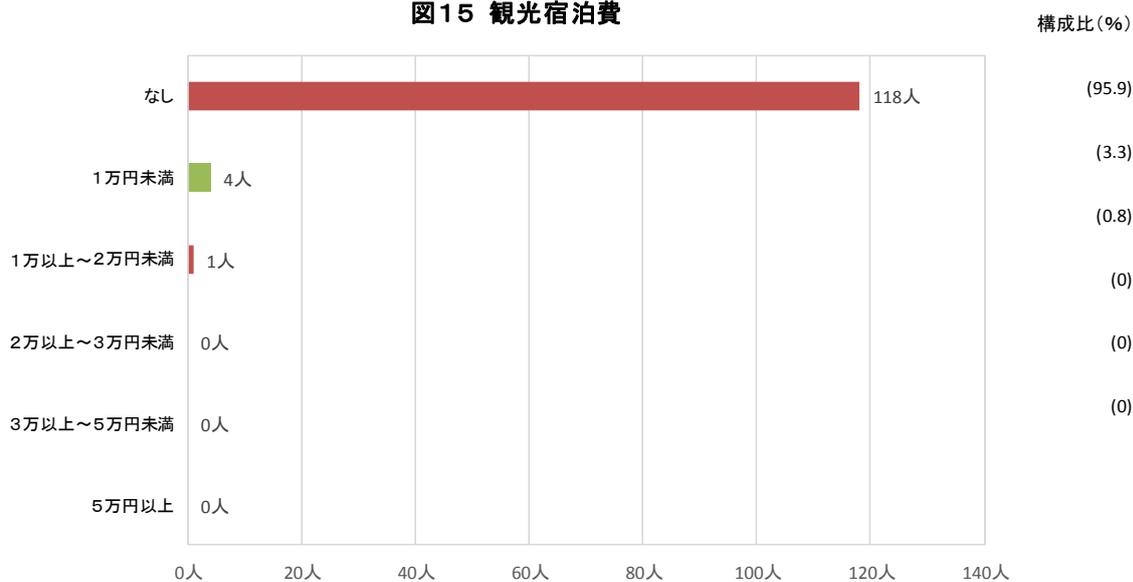
(回答者数 139人)

図14 大会参加宿泊費



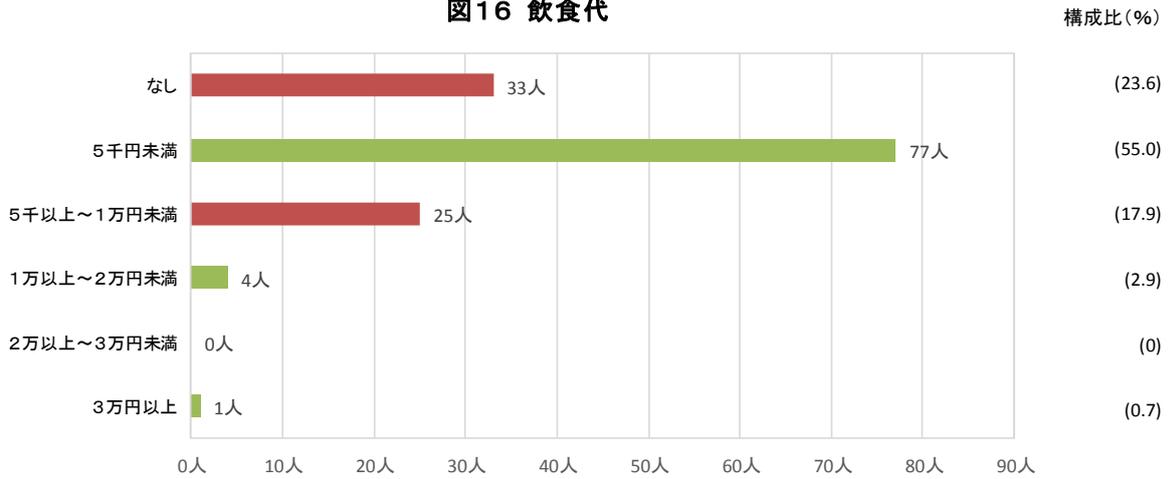
(回答者数 138人)

図15 観光宿泊費



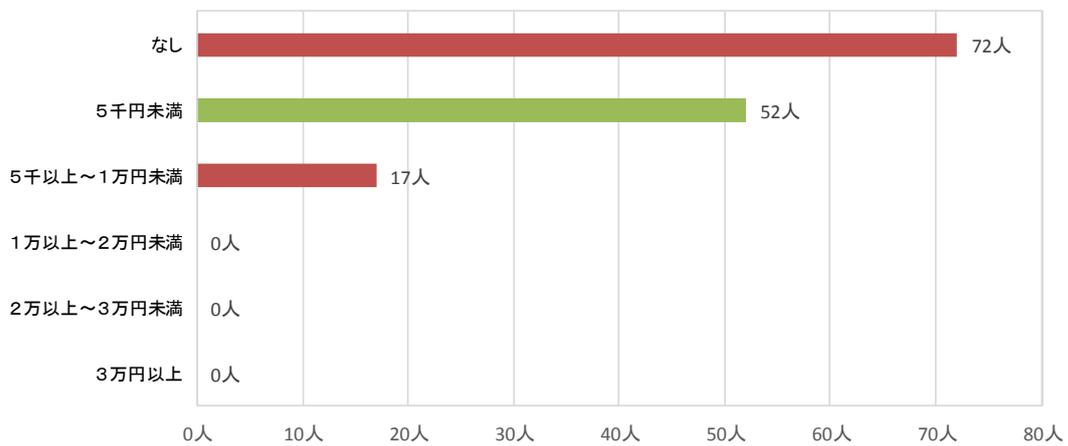
(回答者数 123人)

図16 飲食代



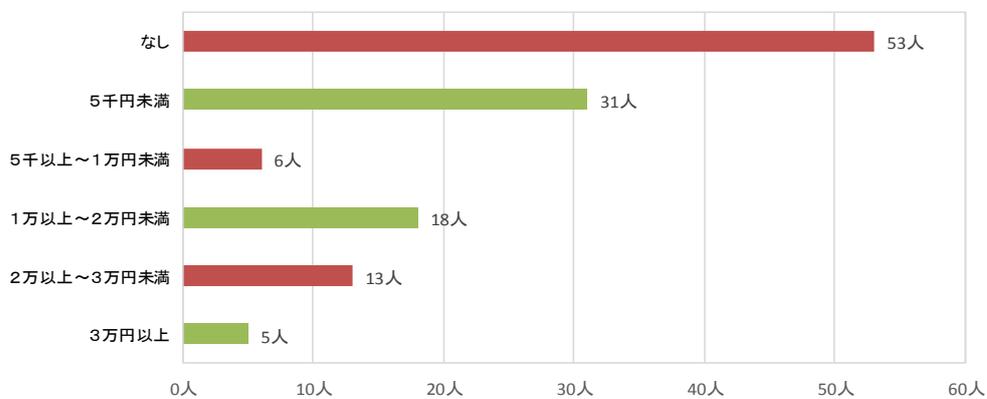
(回答者数 140人)

図17 お土産代



(回答者数 141人)

図18 その他費用



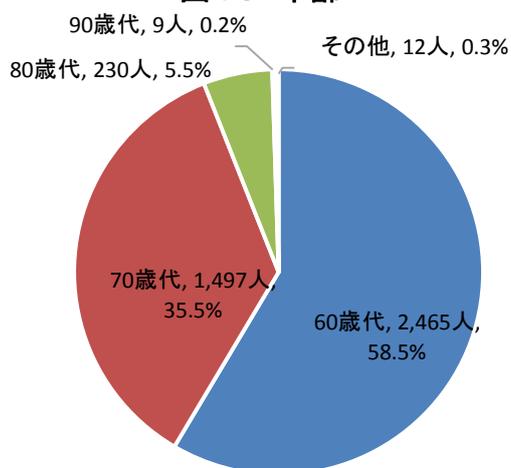
(回答者数 126人)

(2) 大会参加者アンケート（県外選手団）

①回答者属性

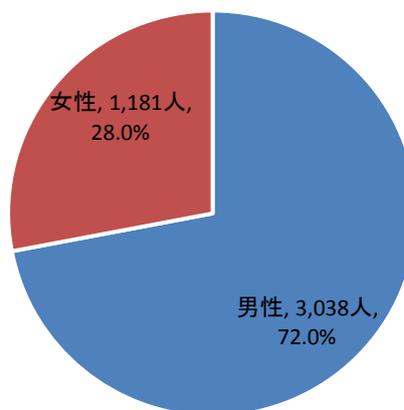
回答者の年代構成をみると、「60歳代」が58.5%と最も多く、以下、「70歳代」が35.5%、「80歳代」が5.5%と続いている【図19】。性別構成をみると、「男性」が72.0%を占めている【図20】。居住地をみると、「中部地方」が20.6%と最も多く、以下、「関東地方」が19.0%、「近畿地方」が15.6%と続いている【図21】。

図19 年齢



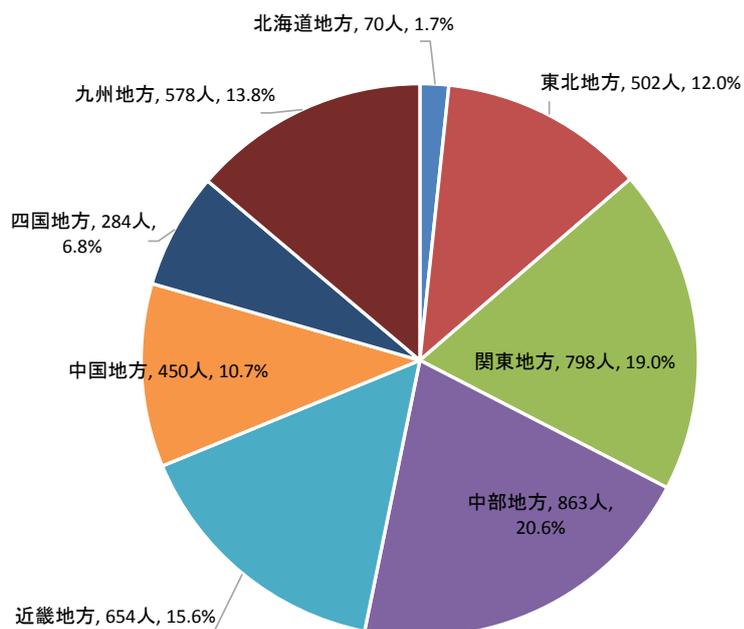
(回答者数 4,213人)

図20 性別



(回答者数 4,219人)

図21 お住いの地域

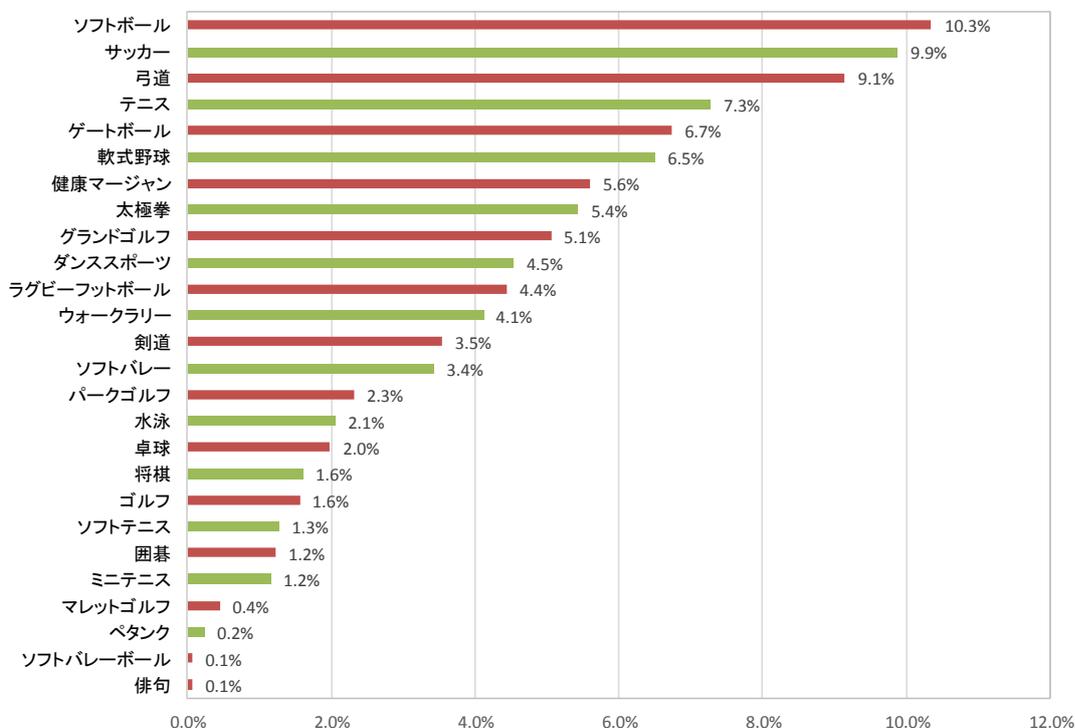


(回答者数 4,199人)

②参加した交流大会について

参加した交流大会は、「ソフトボール」が10.3%と最も多く、以下、「サッカー」が9.9%、「弓道」が9.1%と続いている【図22】。

図22 参加した交流大会

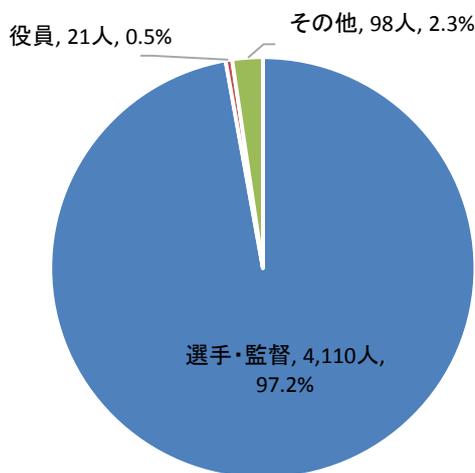


(回答者数 4,234 人)

③大会に参加した立場について

大会に参加した立場は、「選手・監督」が97.2%と最も多くなっている【図23】。

図23 参加した立場(複数回答)

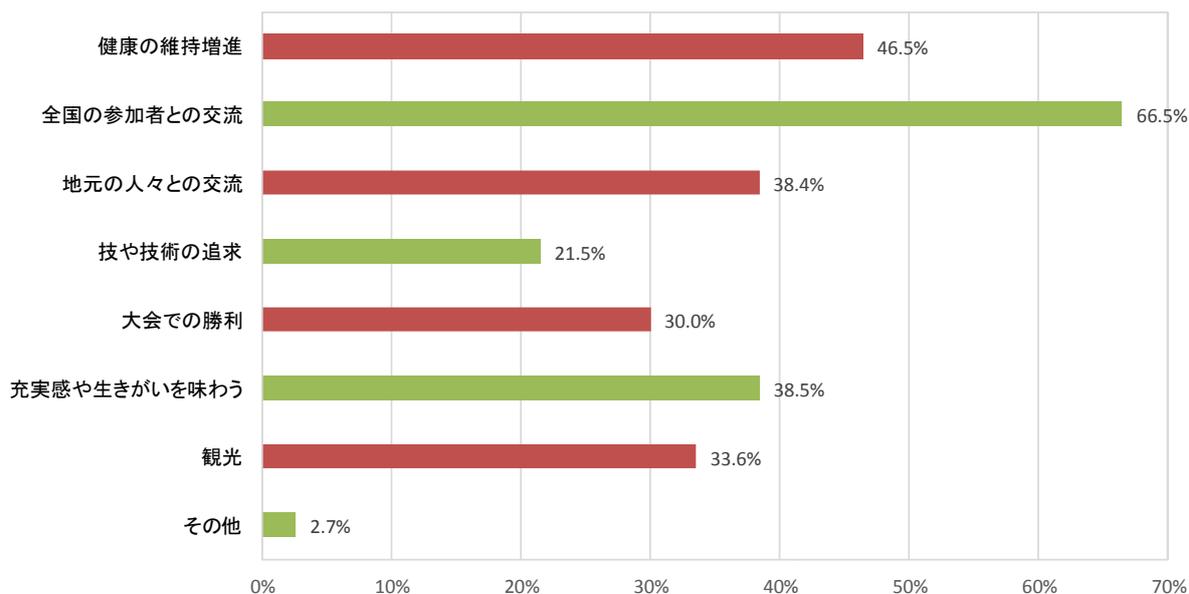


(回答者数 4,221 人)

④大会に参加した理由及び感想

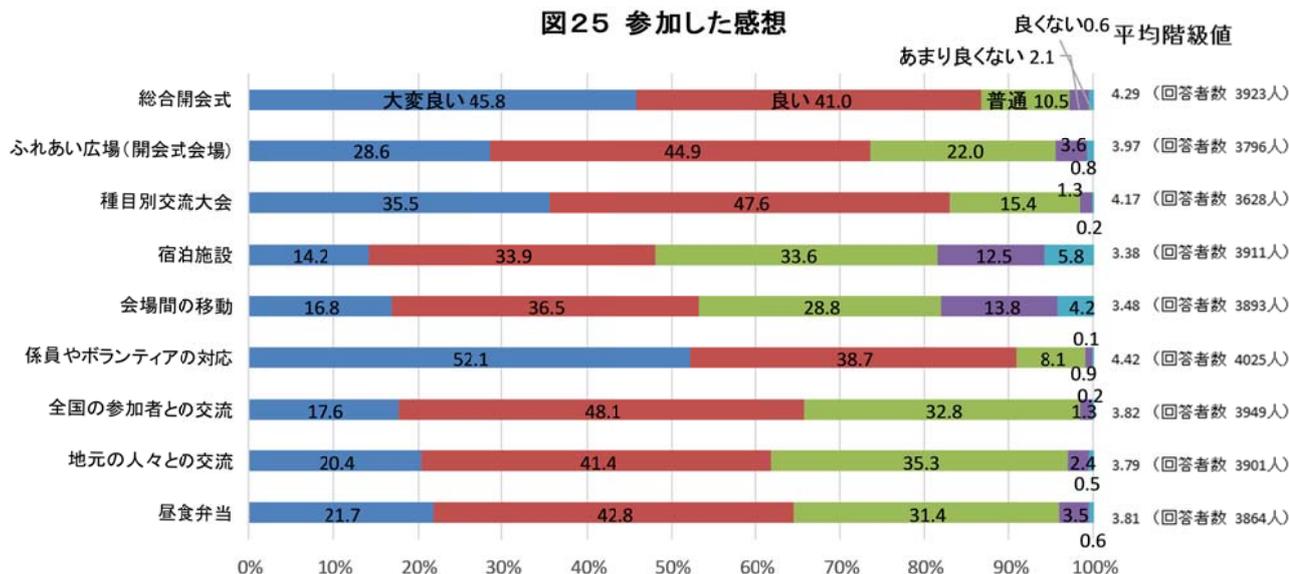
大会に参加した理由は、「全国の参加者との交流」が66.5%と最も多く、以下、「健康の維持増進」が46.5%、「充実感や生きがい味わう」が38.5%と続いている【図24】。また、大会に参加した感想は、「係員やボランティアの対応」が大変良い・良いの合計が90.8%と最も高くなっている【図25】。また、秋田県に「また来たい」が95.2%となっている【図26】。

図24 大会に参加した理由（複数回答）



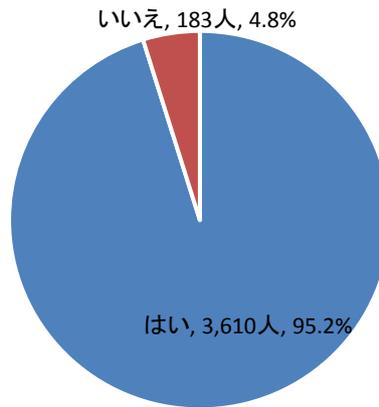
(回答者数 4,213人)

図25 参加した感想



*平均階級値は、「大変良い」：5、「良い」：4、「普通」：3、「あまり良くない」：2、「良くない」：1とする平均値

図26 秋田にまた来たい

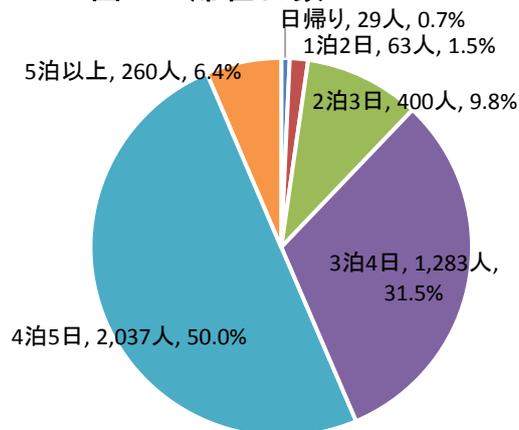


(回答者数 3,793 人)

⑤観光も含めた大会による滞在（宿泊）日数について

滞在（宿泊）日数について、「4泊5日」が50.0%と最も多く、以下、「3泊4日」が31.5%と続いている【図27】。

図27 滞在日数

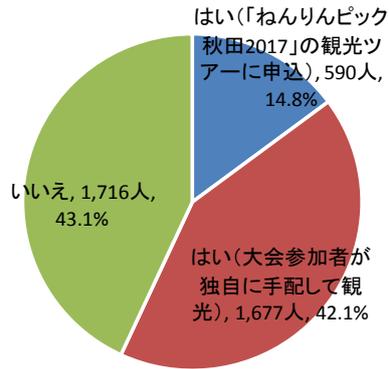


(回答者数 4,072 人)

⑥大会期間中及び大会終了後の観光等について

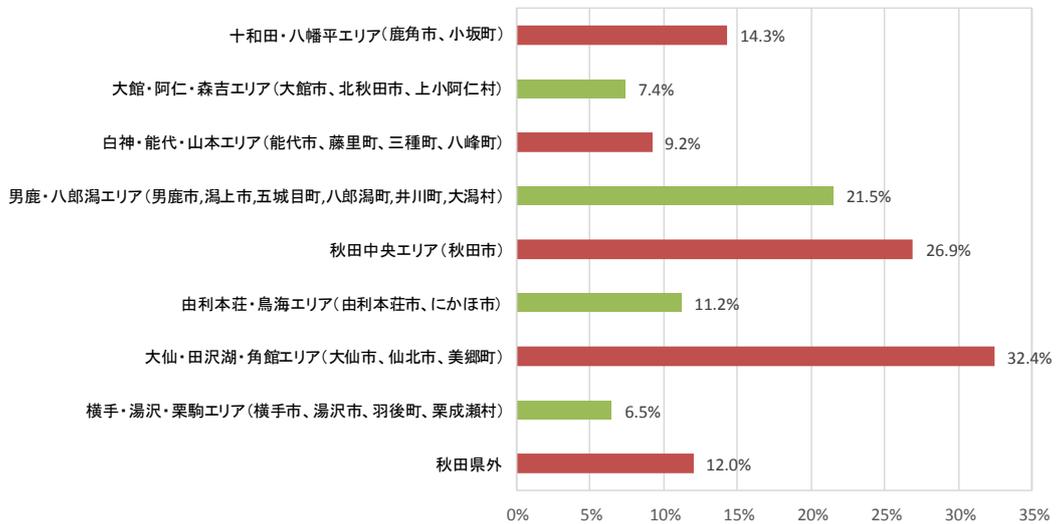
観光について、「いいえ」が43.1%、「はい」が56.9%になっている【図28】。旅行先について、「大仙・田沢湖・角館エリア」が32.4%と最も多く、以下、「秋田中央エリア」が26.9%と続いている【図29】。旅行人数について、「5人～10人」が39.5%と最も多く、以下、「10人～20人」が26.5%と続いている【図30】。また食べたい・購入したいものについて、「ある」が71.5%となっている【図31】。

図28 大会後の観光



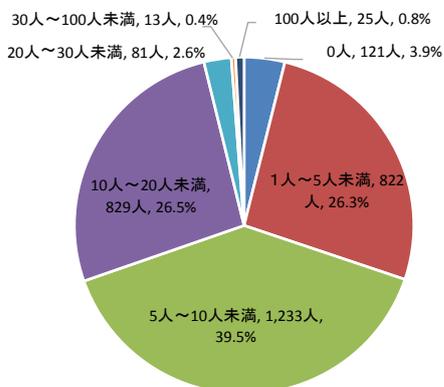
(回答者数 3,983 人)

図29 旅行先(複数回答)



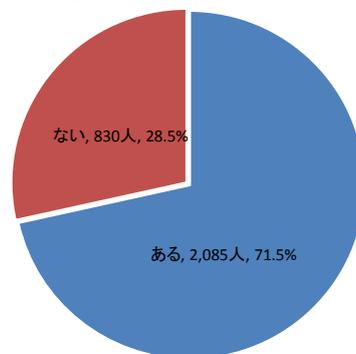
(回答者数 2,572 人)

図30 あなた以外の旅行人数



(回答者数 3,124 人)

図31 秋田のまた食べたい・購入したいもの

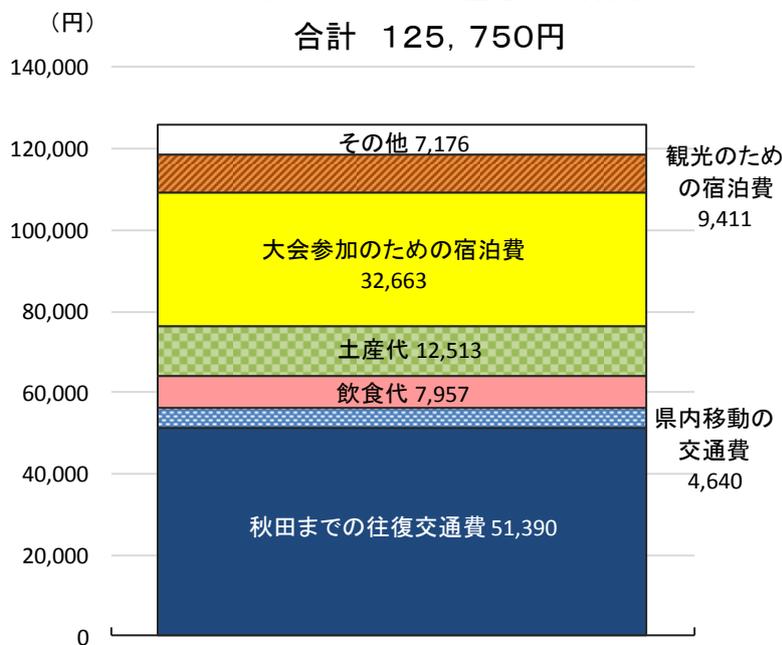


(回答者数 2,915 人)

⑦大会参加者（県内選手団）の消費支出について

大会参加に際して消費支出した金額は、回答者1人当たり125,750円となった。費目別は下記の通りである【図32～図39】。

図32 県外選手団消費額



【参考】 県内外選手団消費額

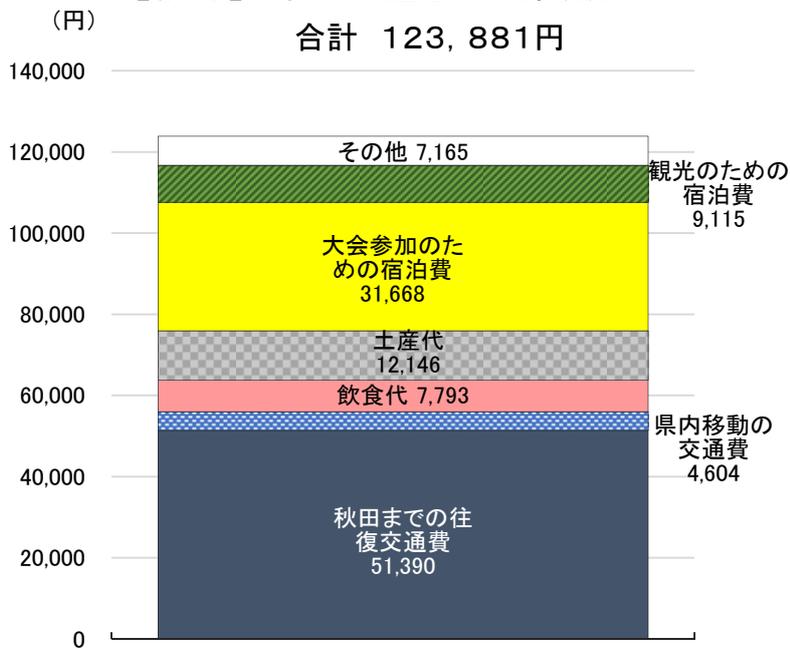
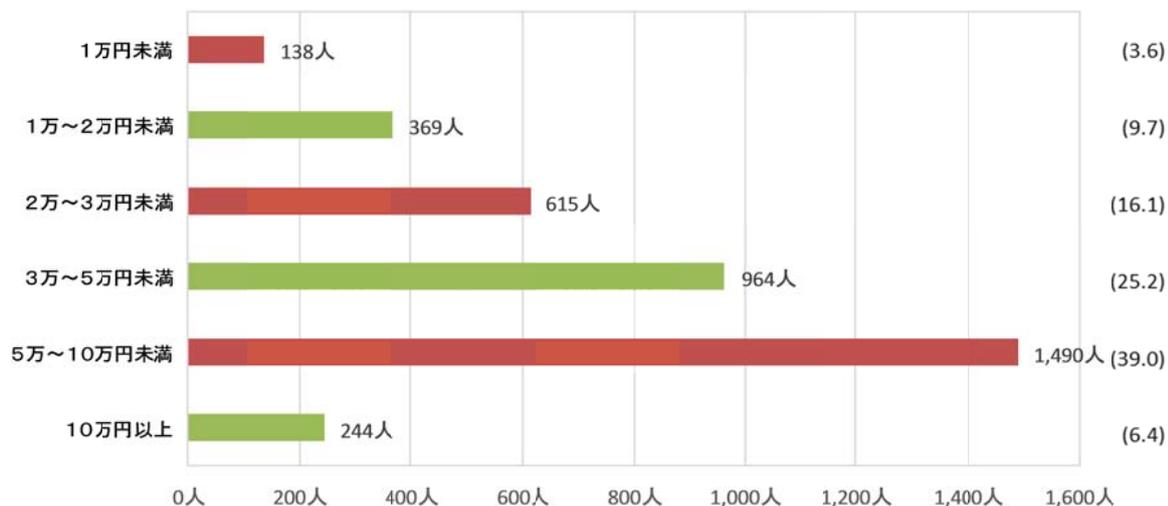


図33 秋田までの往復の交通費

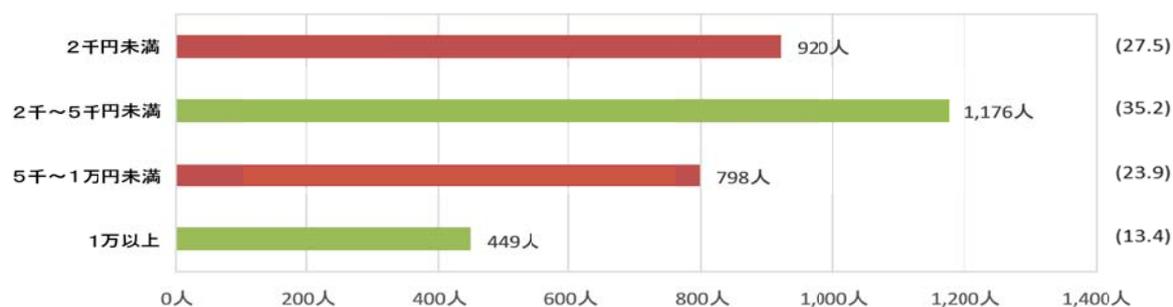
構成比(%)



(回答者数 3,820人)

図34 秋田県内で移動に要した交通費

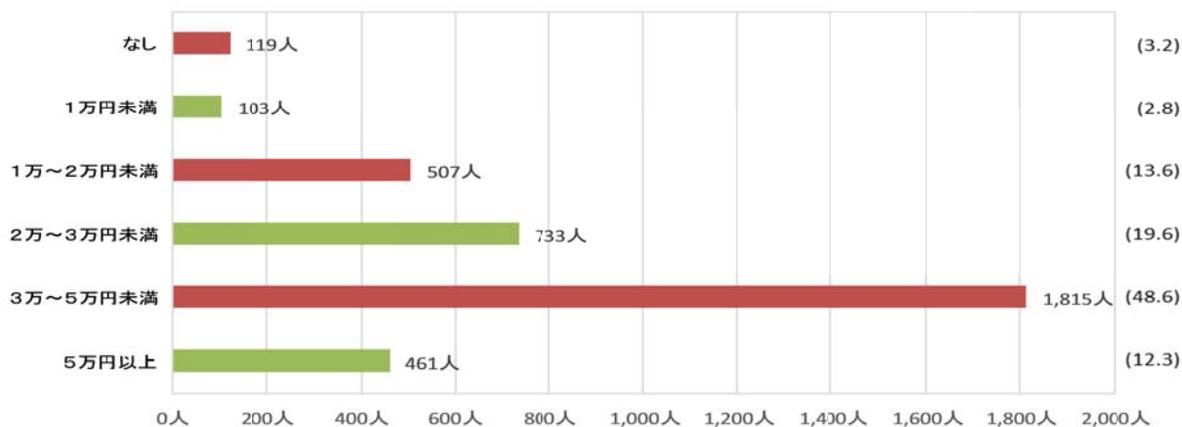
構成比(%)



(回答者数 3,343人)

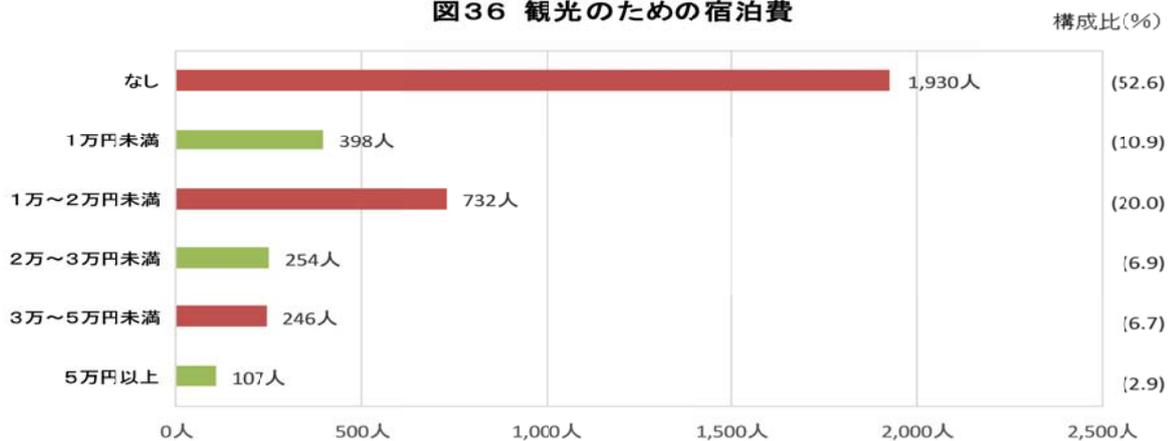
図35 大会参加のための宿泊費

構成比(%)



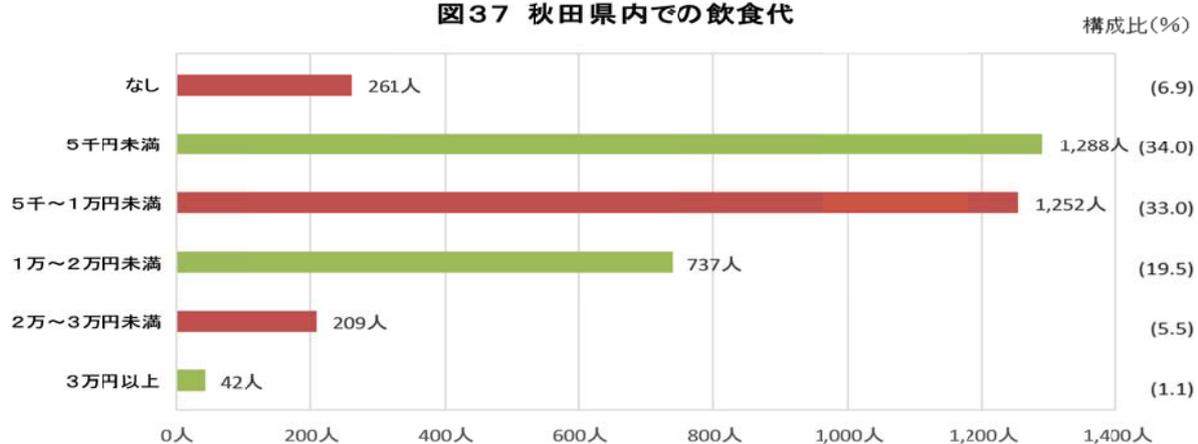
(回答者数 3,738人)

図36 観光のための宿泊費



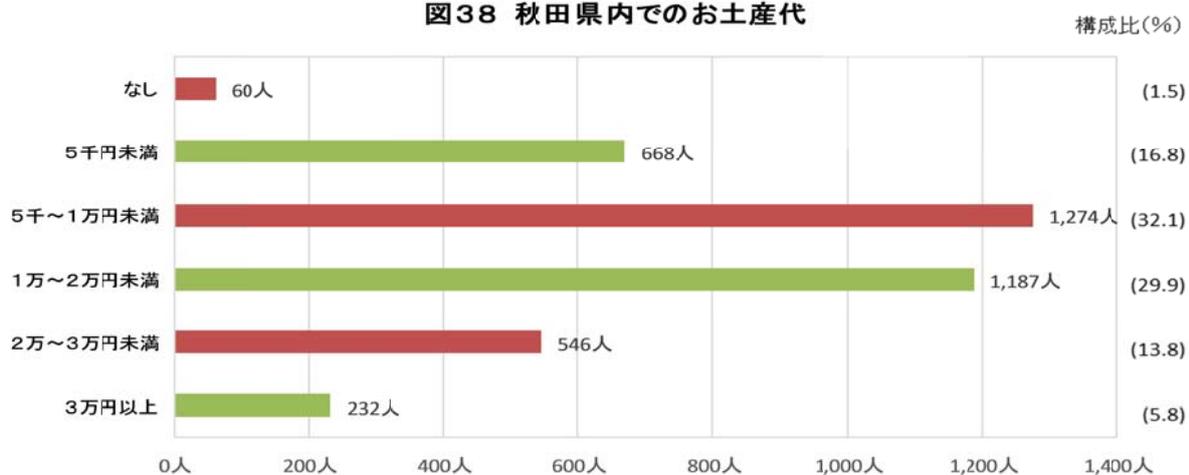
(回答者数 3,667人)

図37 秋田県内での飲食代



(回答者数 3,789人)

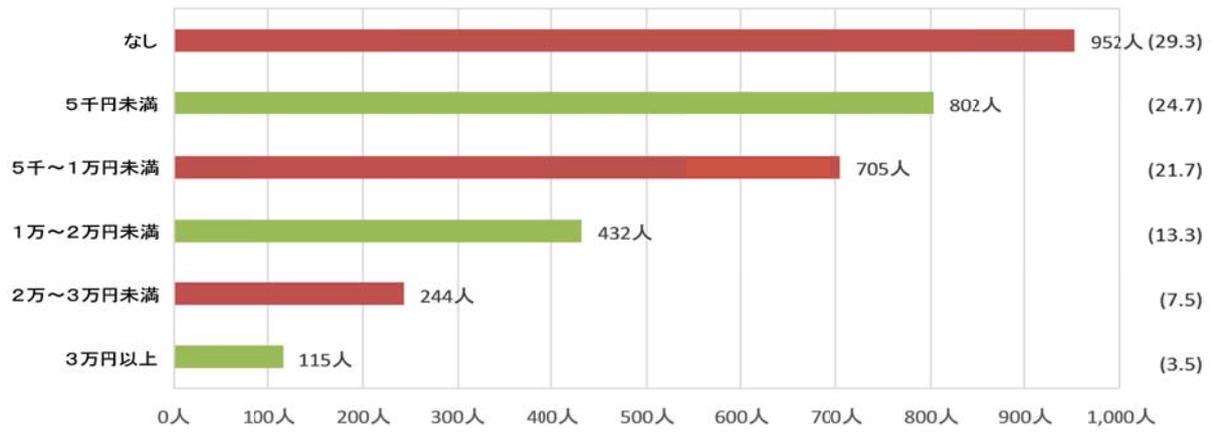
図38 秋田県内でのお土産代



(回答者数 3,967人)

図39 その他の費用

構成比(%)

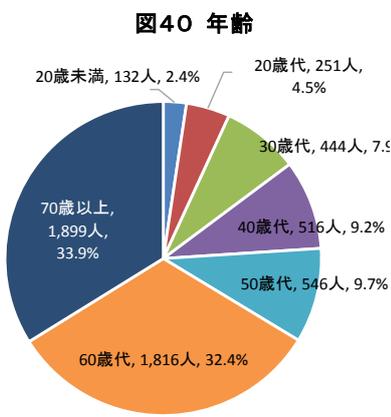


(回答者数 3,250人)

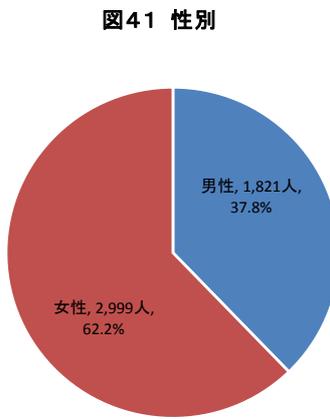
(3) 来場者アンケート

①回答者属性について

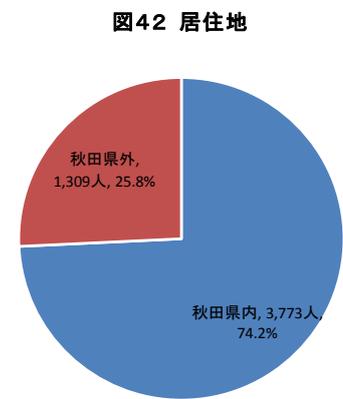
回答者の年代構成をみると、「70歳代」が33.9%と最も多く、以下、「60歳代」が32.4%と続いている【図40】。性別構成をみると、「女性」が62.2%を占めている【図41】。居住地でみると、「県内」が74.2%、「県外」が25.8%となっている【図42】。県内地区別でみると、「秋田中央地区」が83.5%となっている【図43】。全国地区別でみると、「関東地方」が21.1%と最も多く、以下、「中部地方」が19.7%、「東北地方（秋田県を除く）」が16.6%と続いている【図44】。



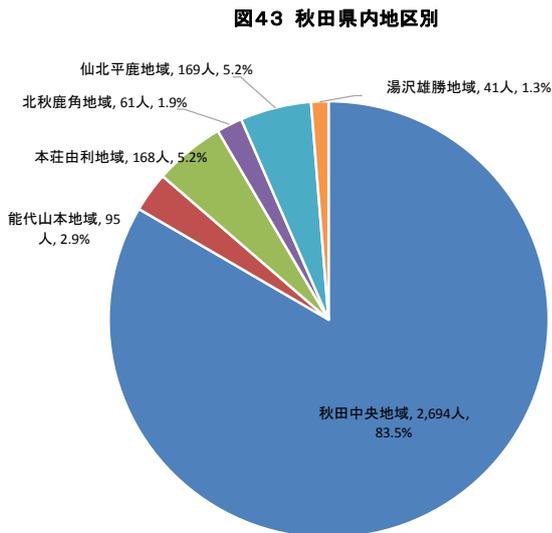
(回答者数 5,604人)



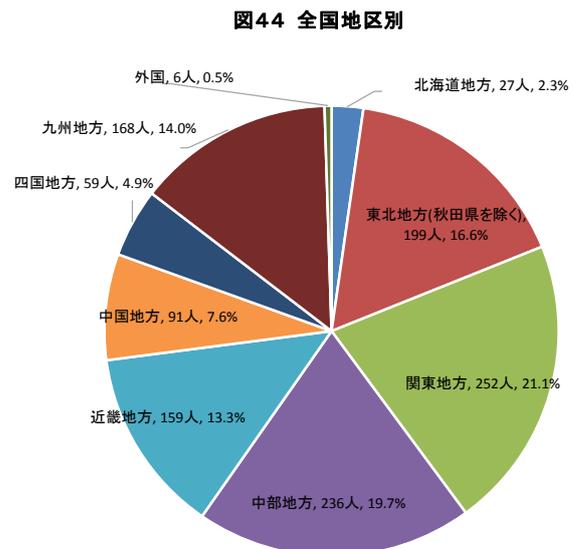
(回答者数 4,820人)



(回答者数 5,082人)



(回答者数 3,228人)

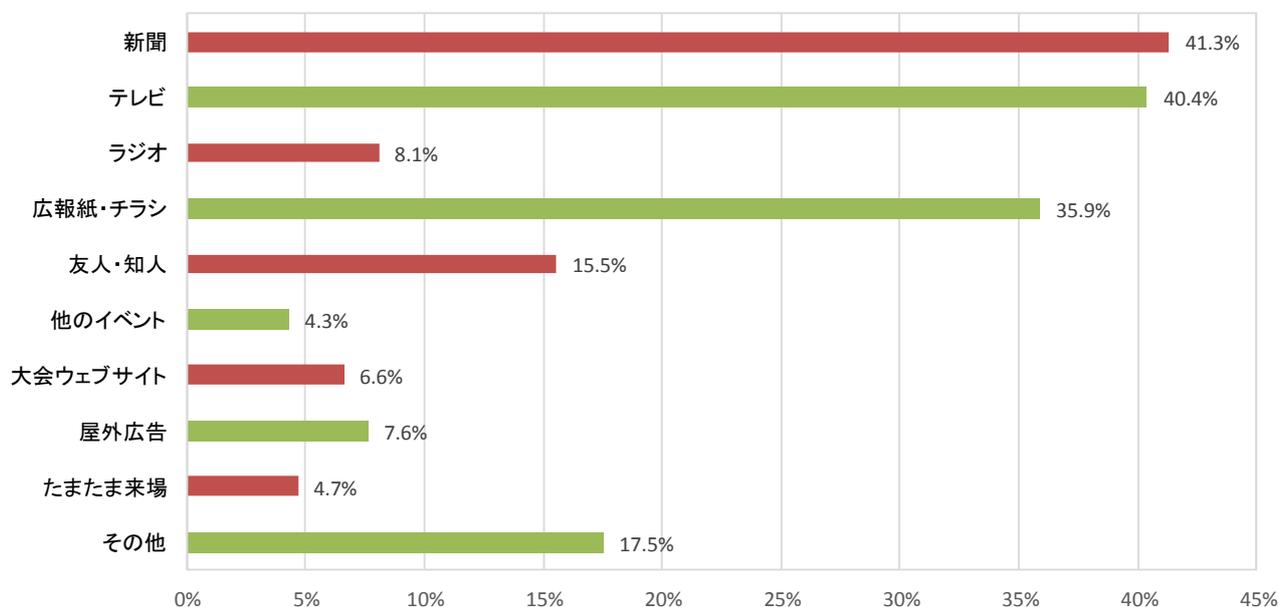


(回答者数 1,197人)

②情報源について

大会を知った情報源については、「新聞」が41.3%と最も多く、以下、「テレビ」が40.4%、「広報誌・チラシ」が35.9%と続いている【図45】。

図45 大会を知った情報源（複数回答）

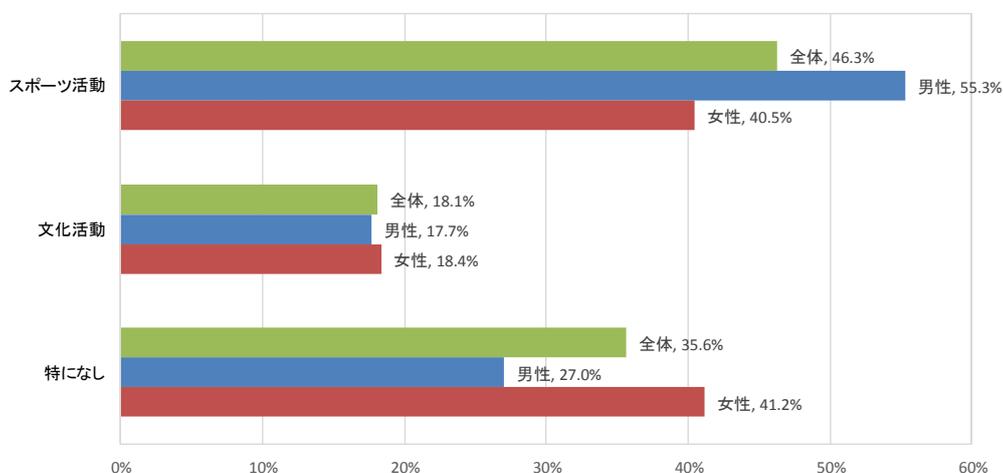


(回答者数 5,564人)

③普段から取り組んでいる活動、及び今後、取り組んでみたい活動について

普段から取り組んでいる活動については、「スポーツ活動」が最も多く、46.3%となっている【図46】。スポーツ活動としては、「ウォーキング」が13.5%と最も多い(表1)。文化活動としては、「音楽」が5.5%と最も多い(表2)。

図46 普段から取り組んでいる活動（複数回答）



(回答者数 5,155人)

表1 普段から取り組んでいるスポーツ活動(複数回答)

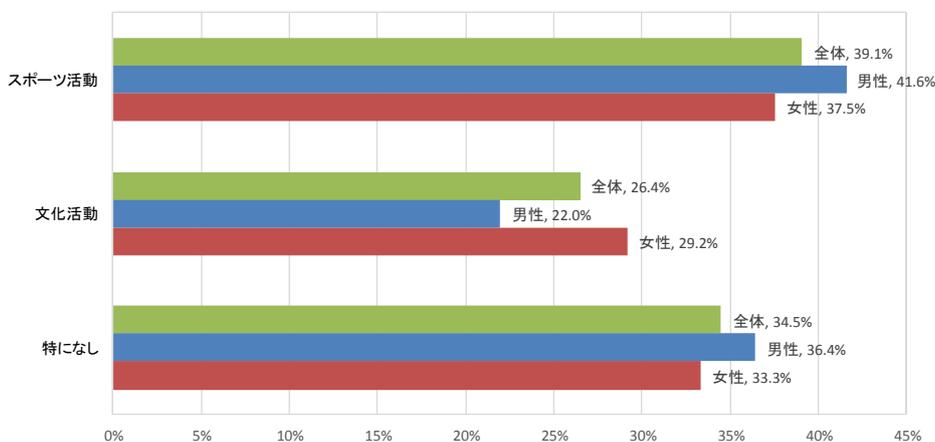
項目	男性	女性	全体
ウォーキング	13.6%	13.4%	13.5%
ジョギング	6.1%	3.1%	4.3%
卓球	3.2%	2.9%	3.0%
テニス	3.0%	2.1%	2.4%
ソフトテニス	1.7%	1.1%	1.3%
ソフトボール	2.4%	0.0%	0.9%
ゲートボール	1.1%	0.7%	0.9%
ペタンク	1.5%	0.7%	1.0%
ゴルフ	6.7%	1.2%	3.4%
マラソン	3.1%	1.5%	2.1%
弓道	2.8%	1.8%	2.2%
剣道	2.3%	0.3%	1.1%
水泳	3.7%	3.8%	3.7%
グラウンド・ゴルフ	6.3%	3.7%	4.8%
ラグビーフットボール	1.8%	0.1%	0.8%
サッカー	7.0%	0.2%	2.9%
ソフトバレーボール	1.3%	2.2%	1.8%
ウォークラリー	0.5%	0.7%	0.6%
太極拳	1.0%	2.7%	2.0%
軟式野球	4.4%	0.3%	1.9%
ダンススポーツ	2.3%	3.6%	3.1%
マレットゴルフ	0.2%	0.1%	0.2%
パークゴルフ	1.3%	0.6%	0.9%
ミニテニス	1.0%	1.2%	1.1%
スポーツその他	4.4%	8.0%	6.6%

表2 普段から取り組んでいる文化活動(複数回答)

項目	男性	女性	全体
囲碁	2.4%	0.2%	1.1%
将棋	2.7%	0.0%	1.1%
俳句	0.9%	0.6%	0.7%
健康マージャン	2.6%	0.7%	1.4%
かるた(百人一首)	0.2%	0.3%	0.3%
絵画	1.8%	2.8%	2.4%
彫刻・工芸	1.4%	1.1%	1.2%
書道	1.2%	2.8%	2.1%
写真	3.1%	1.7%	2.3%
音楽	4.4%	6.2%	5.5%
文化その他	3.3%	6.1%	5.0%

今後、取り組んでみたい活動については、「スポーツ活動」が最も多く、39.1%となっている【図47】。スポーツ活動としては、「ウォーキング」が15.2%と最も多い（表3）。文化活動としては、「音楽」が10.9%と最も多い（表4）。

図47 今後、取り組んでみたい活動（複数回答）



(回答者数 3,757人)

表3 今後、取り組んでみたいスポーツ活動（複数回答）

項目	男性	女性	全体
ウォーキング	2.7%	17.4%	15.2%
ジョギング	1.6%	6.1%	6.4%
卓球	1.1%	5.2%	5.1%
テニス	1.1%	4.1%	4.3%
ソフトテニス	0.5%	2.3%	2.3%
ソフトボール	0.5%	0.6%	1.2%
ゲートボール	0.3%	0.9%	1.1%
ペタンク	0.4%	1.4%	1.6%
ゴルフ	1.3%	1.2%	2.9%
マラソン	0.8%	2.0%	2.6%
弓道	0.5%	3.0%	2.8%
剣道	0.5%	0.5%	1.1%
水泳	1.4%	9.0%	7.9%
グラウンド・ゴルフ	1.7%	4.0%	5.3%
ラグビーフットボール	0.4%	0.2%	0.7%
サッカー	1.1%	0.4%	2.0%
ソフトバレーボール	0.3%	2.2%	1.8%
ウォークラリー	0.3%	1.2%	1.2%
太極拳	0.5%	5.9%	4.5%
軟式野球	0.8%	0.3%	1.4%
ダンススポーツ	0.7%	4.5%	3.9%
マレットゴルフ	0.2%	0.5%	0.6%
パークゴルフ	1.3%	2.0%	3.3%
ミニテニス	0.5%	3.4%	2.9%
スポーツその他	0.9%	4.5%	4.3%

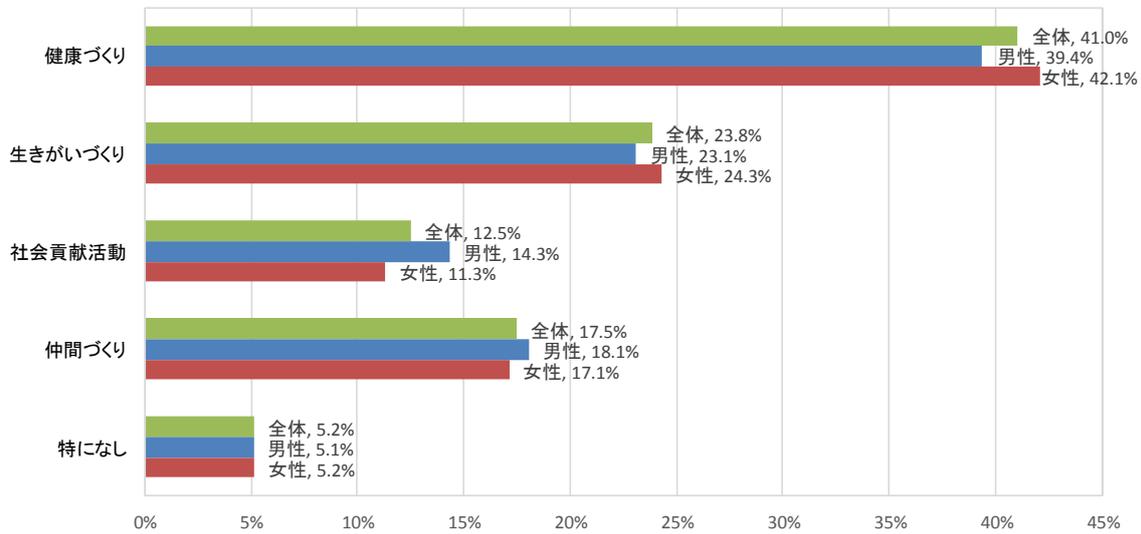
表4 今後、取り組んでみたい文化活動（複数回答）

項目	男性	女性	全体
囲碁	0.8%	0.6%	1.7%
将棋	0.9%	1.0%	2.1%
俳句	0.4%	2.2%	2.0%
健康マージャン	1.9%	4.1%	5.8%
かるた(百人一首)	0.2%	3.0%	2.2%
絵画	0.5%	8.6%	6.2%
彫刻・工芸	0.4%	3.6%	2.9%
書道	1.1%	11.1%	8.8%
写真	1.5%	5.2%	5.8%
音楽	1.8%	12.6%	10.9%
文化その他	1.0%	6.7%	5.8%

④「ねんりんピック秋田2017」をきっかけとして、今後、取り組みたいと思ったことはありますか？

大会をきっかけとして今後取り組みたいと思ったことは、「健康づくり」が41.0%と最も多く、以下、「生きがいつくり」が23.8%と続いている【図48】。

図48 大会をきっかけとして、今後取り組みたいこと（複数回答）

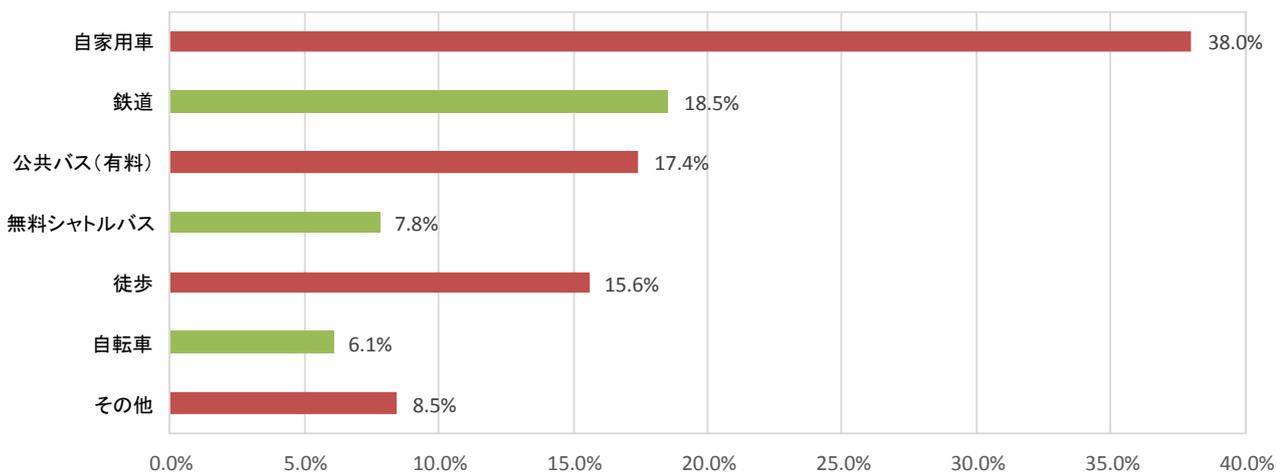


(回答者数 4,928人)

⑤交通手段について

交通手段については、「自家用車」が38.0%と最も多く、以下、「鉄道」が18.5%と続いている【図49】。

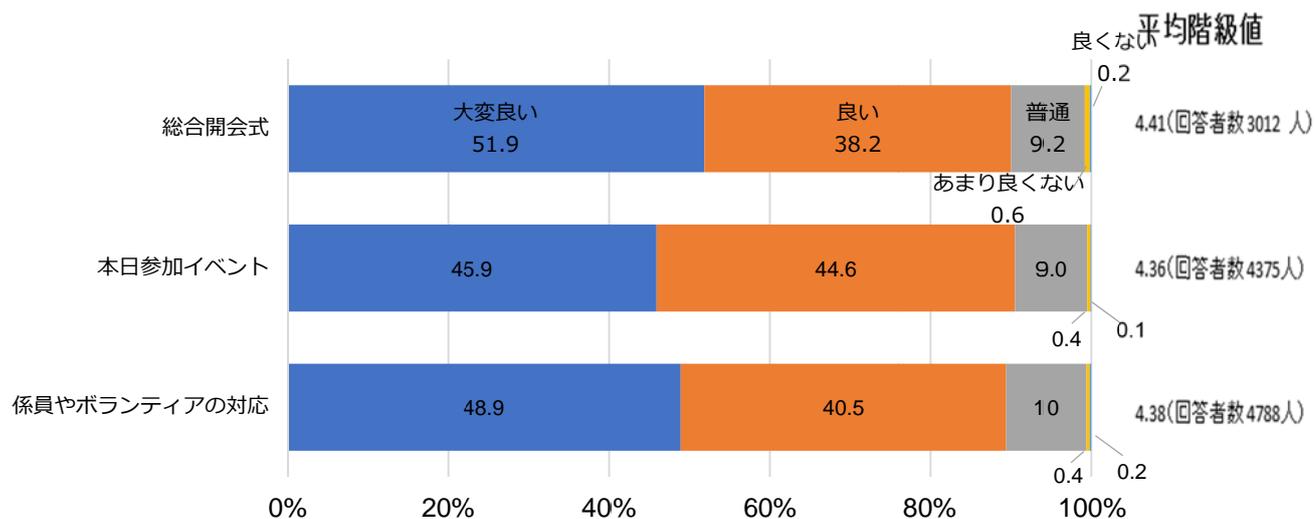
図49 会場までの交通手段（複数回答）



(回答者数 5,322人)

⑥「ねんりんピック秋田2017」の感想について

図50 大会の感想



* 「見ていない」人を除いた回答数で算出

*平均階級値は、「大変良い」：5、「良い」：4、「普通」：3、「あまり良くない」：2、「良くない」：1とする平均値

⑦来場者の消費支出について

来場に際して消費支出した金額は、回答者1人当たり14,258円となった。費目別は下記の通りである【図51～図56】

図51 一般来場者消費額

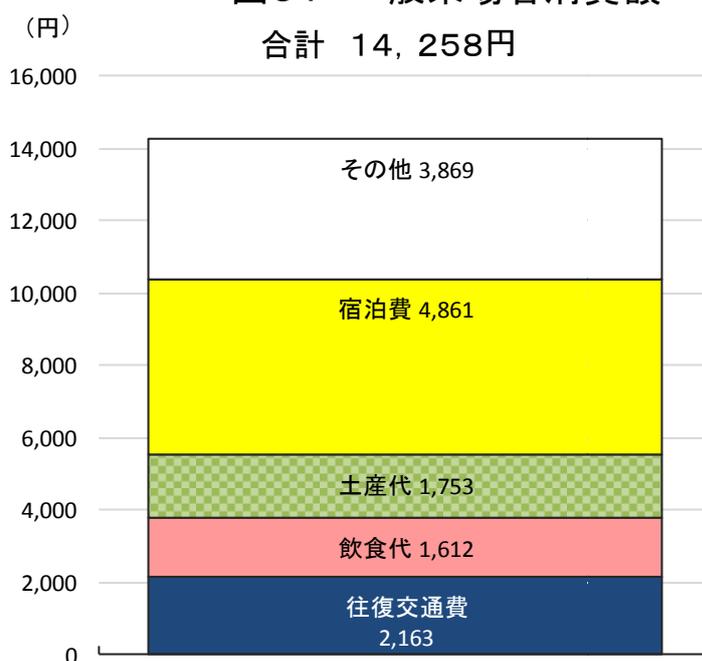
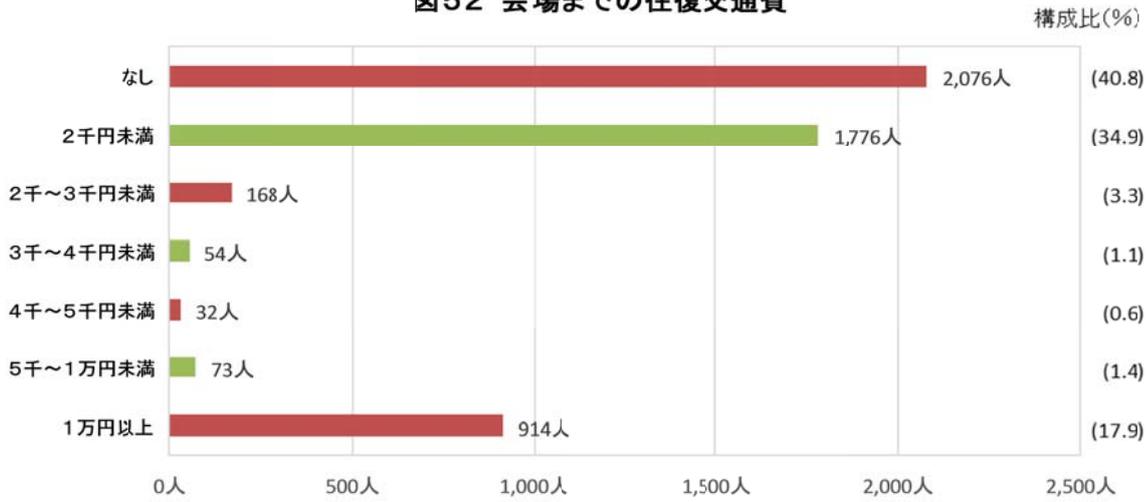
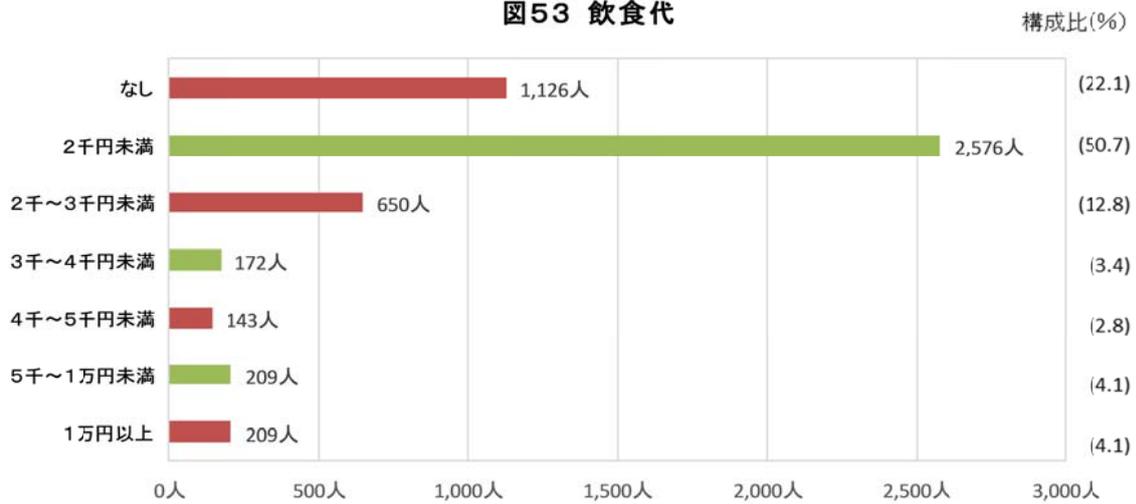


図52 会場までの往復交通費



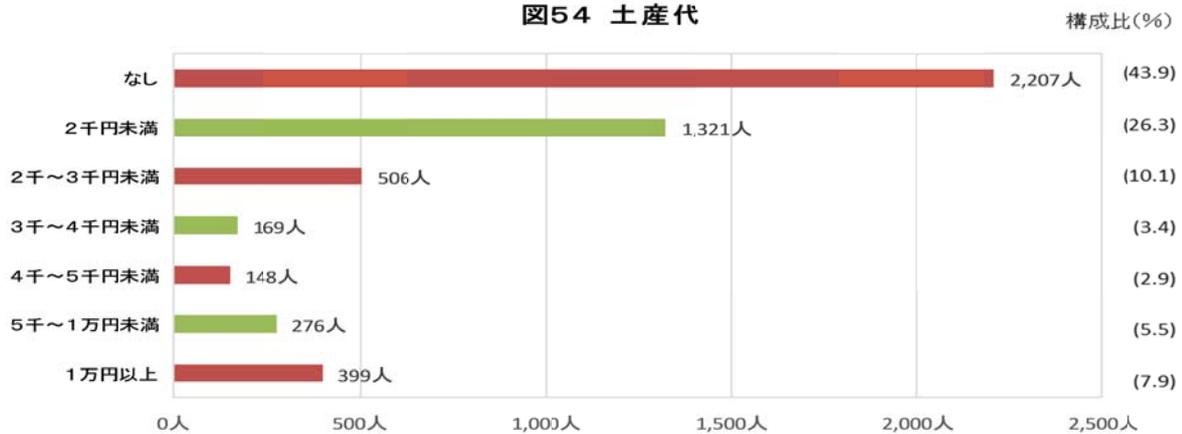
(回答者数 5,093 人)

図53 飲食代



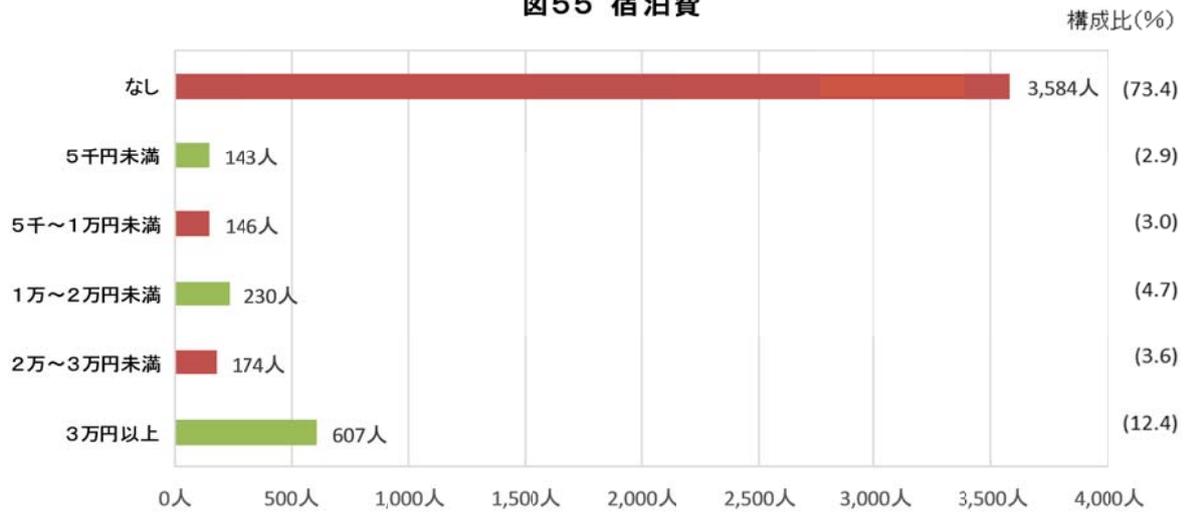
(回答者数 5,085 人)

図54 土産代



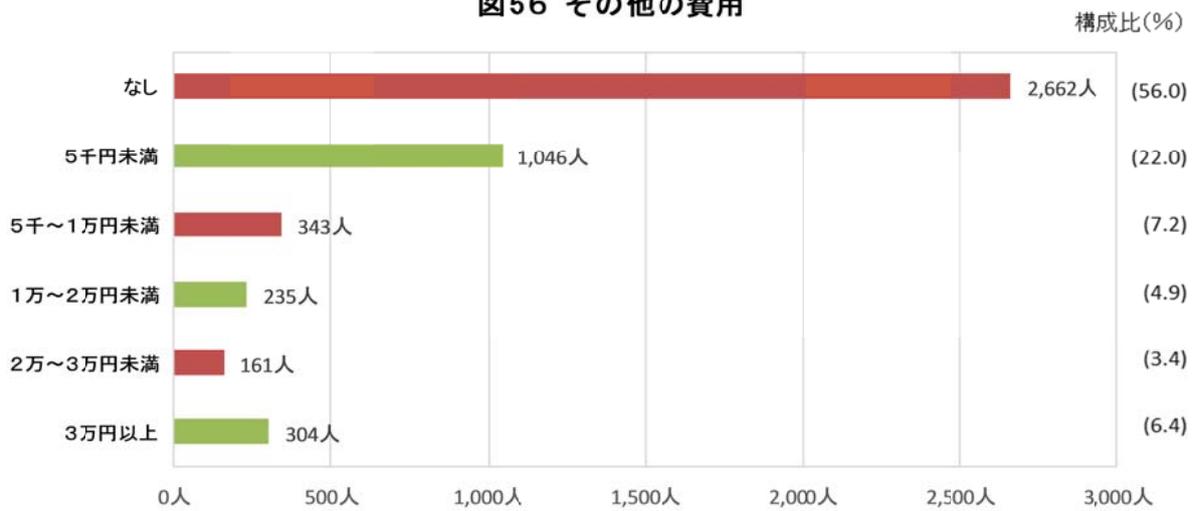
(回答者数 5,026 人)

図55 宿泊費



(回答者数 4,884人)

図56 その他の費用



(回答者数 4,751人)

5. 経済波及効果

大会アンケートの集計結果等を、株式会社フィデア総合研究所が分析した経済波及効果は、次のとおり、106億8,000万円となった。（表5）

なお、大会事業費は平成27～29年度の累計であり、経済波及効果についても3か年の累計である。

表5 ねんりんピック秋田2017の経済波及効果

（単位：百万円）

	大会事業費	大会参加者・一般来場者の消費支出額	合計
総支出額	1,439	7,011	8,450
経済波及効果(A)	1,491	9,189	10,680
直接効果(B)	874	5,511	6,385
生産誘発額	618	3,677	4,295
第1次生産誘発額	363	2,113	2,476
第2次生産誘発額	255	1,564	1,819
誘発効果(A/B)	1.71	1.67	1.67

注1)「大会事業費」は平成27～29年度に県及び市町村が大会開催のために要した額(平成27・28年度は決算額、平成29年度は予算額)

注2)「大会参加者・一般来場者の消費支出額」は、ねんりんピック推進室で、カウントした大会参加者数及び一般来場者に、アンケート調査アンケート調査に基づいて、算出した1人当たりの消費支出額を乗じて推計した額(大会参加者は県内・県外参加者に分類して算出)